追加の血液検査の必要本数について

生化学追加の必要が無い場合(生化合計 1本)

① 3項目以下追加の場合

生化学1本追加する場合(生化合計 2本)

① 4項目以上追加の場合

但し、胃がんリスクだけで2項目

男性セット及び女性セットだけで3項目となります。

- ② インジウム化合物・インジウムスズの検査があった場合
- ③ マルチ・アレルゲン3項目以上あった場合

生化学2本追加する場合(生化合計 3本)

- ① 生化4項目以上+インジウム化合物・インジウムスズの検査
- ② 生化10項目以上追加の場合

生化学3本追加する場合(生化合計 4本)

① 生化10項目以上+インジウム化合物・インジウムスズの検査

注意:生化学の追加本数とは → ドックや定期検診の通常の生化学1本を除いた本数です。

採血で生化を1本追加する場合

生化を1本追加採血するのは追加検査が4項目以上ある場合です。

男性セットまたは女性セットのみが追加される場合は追加の必要はありません。

例1 男性セット+胃がんリスクの場合

(CEA,CA19-9,PSA)+(ペプシノゲン、ピロリ)=5項目=生化1本追加

例2 女性セット+胃がんリスクの場合

(CEA.CA125.CA15-3)+(ペプシノゲン、ピロリ)=5項目=生化1本追加

※その他 AFP,PIVK A-Ⅱ,T3,T4,HBS 抗原,HBS 抗体,HCV 抗体などが追加検査であれば各々1ずつ加算します。

例3 男性セット+AFP の場合

(CEA,CA19-9,PSA)+AFP=4項目=生化1本追加

例4 女性セット+STN の場合

(CEA,CA125, CA15-3)+STN=4項目=生化1本追加

※採血困難者で生化2本取れなかった場合は班長に報告して下さい。

班長は受診者に採血量不足で追加検査が出来ない可能性があることを 受診者に伝え了解を得て下さい。